

## 案件名「垂水市DX推進計画」

受付 番号	対象 項目	意見等の概要	市の考え方
1	全体	<p>DX推進計画はぜひとも進めて欲しい。 特に、住民票や税証明などの発行を、市役所へ出向かなくても、24時間、365日いつでも申請手続きできることは、市民のメリットが大きいと考える。 また、職員の負担も軽減されるのではないかと考える。 現在でも、マイナンバーカードの導入による本人確認が条件となるが、一部の国への申請や免許等の申請許認可、所得税の申告についてはWEB上の手続き、料金の支払いはページャーやクレジットカードで可能となっており、これらをモデルケースとして、市の施策に導入することは難しい事では無いと考える。</p>	<p>本市におけるDX推進に係る提案として、参考にさせていただきます。 ご意見のとおり、行政手続のオンライン化を推進することにより、市民の皆様にとっては、時間にとらわれず手続が可能となり、市役所へ出向く時間、交通費のコストが削減される等のメリットがあると考えております。 また、市役所職員にとっては、これまで紙で管理していた業務が電子媒体におきかわることで、業務の効率化に繋がるだけではなく、感染症の拡大時においても職員と市民の皆様が直接対面する機会が軽減されるため、感染症対策にも有効であると考えております。 ご意見を踏まえ、当推進計画に位置付けております「行政手続等のオンライン化の推進」と併せて、「収納方法の多様化」に取り組んでまいります。</p>
2	全体	<p>市民サービス向上の観点から行政手続きのオンライン化を推進する必要があると考えます。 一方で、垂水市は県内でも高齢化率が高く、デジタル技術を活用できない市民も多いため、高齢者がデジタル技術を学ぶ機会を設けるなど、高齢者に寄り添った取組を進めて欲しいと考えます。</p>	<p>本市におけるDX推進に係る提案として、参考にさせていただきます。 デジタルデバインド(情報技術を利用できる者と利用できない者との間に生じる格差)対策として、本市では、スマートフォン講座を実施しており、また、今年度は、生涯学習出前講座に「市公式ライン及びマイナンバーカードの活用」に係る講座を新設したところです。 上記のとおり、デジタル技術に触れ、身近に感じてもらう取組を推進することで、デジタルデバインドの解消に努めてまいります。</p>